# 土木積算システム SUPER ESCON Plus 2022⇒2023

፼ 基本単価作成変更(一括入力)

大分類名|ユーザー単価

コピー

中分類名 ○○会社独自の単価

連番

小分類名 〇〇の時に使用する単価

UK 00 05

**ப்பி** 

0005 ユーザー独自登録単価(1)

0010 ユーザー独自登録単価(2)

0015 ユーザー独自登録単価(3)

更新

単価名称

参照

コード



 $\sim$ 

500

1,500

54,000

単価

## 独自データ抽出転送方法

2022年度版で、例としてこのような独自の登録を 行っています。

基本単価 UK-00-05に独自で分類を作成

基本単価 UK-00-05-0005~0015を登録

施工単価 KC-01-01-5001 を登録

お客様が独自に設定している項目のみ 抽出してください。

- 1 分類の抽出
- 2 基本単価の抽出
- 3 施工単価の抽出

## 0. 確認事項とデータ転送の準備

新規 📓 分類参照 種類選択 国土交通省 検索. 施工単価 基本単価 □ 自動代価計算 単価1 ) 該工パッケ 大分類 連番 単位 単価 規格 鋼管杭杭頭処理溶接工 KA KB KC 土工 共通工 0001 m 87 綱管杭板厚 8~10 基礎工 捐管机位厚 8~10mm 捐管杭杭跟処理溶接工 捐管杭板厚 12mm 捐管杭杭原処理溶接工 細管杭杭原 14 16mm 0002 145 m ф 中分類 鋼管・既製コン加ート杭打工 01 0003 250 m 場所打杭工(全回転式オー... 場所打杭工(大口径ボーリン) 03 06 鋼管杭杭頭処理溶接工(独自登録) 鋼管杭板厚 8~10mm 5001 m 1,513 涩磷 小分類 小 杭頭処理工(鋼管杭) 杭頭処理工(カットオフエ) 01 05 能力計算 小分類施工パッケージ移動 赤全部 書一部 OK キャンセル

0-1 2022年度版ではコピーしたい独自単価などのデータが入っているデータベースを選択している、 2023年度版では独自の単価などを反映したいデータベースを選択していることを確認してください。

データベース選択	データベース選択
(2022)	(2023)

重要

2022、2023共に正しいデータベースを選択していること。 毎回 空のmdbファイルを使うこと。

0-2 独自のデータを仲介するために抽出する先として、中身が空のmdbを用意します。

2023年度版の①フォルダに空のmdbファイルが3つありますので、3つ全てを任意の場所に コピーで保存してください。(別の都市分を抽出する際などに毎回空のmdbを使用します)





株式会社 綜合システム

入削除

規格名称

テスト1

テスト2

テスト3

呼出

全体 単価種類

単価区分

労務区分

単位

ſð

本

台

単価 1

資材

昼間

新量

1

1

◎ 全削

# 土木積算システム SUPER ESCON Plus 2022⇒2023



株式会社 綜合システム

## 独自データ抽出転送方法

エスコンサポートフリーダイヤル 0120-449-380

1~3の行う順番は変わっても問題ありません。

1~3 の必要なものの抽出が終わりましたら、次の4にお進みください。

### 1. 分類を抽出します。

2022年度版のマスター保守を開いてください。



### 2. 基本単価を抽出します。

2022年度版のマスター保守を開いてください。



【単価設定】	【マスター設定】	【 ツールメニュー 】	
一儿名称	機能說明		
単価種類コピー	基本単価の種類(単価1~単価10)	)間のコピーを行います。	
	労務区分の種類(昼間、夜間、深夜	⊽等)間のコピーを行います。	
🎽 単価種類削除	施工単価/基本単価の登録コードの連続削除を行います。		
🤄 建設物価読み込み	建設物価調査会発行の物価版デー	ターを読込みます。	
土木コスト情報読み込み	建設物価調査会発行の土木コスト情	報(市場単価)を読込みます。	
単価抽出転送	基本単価/施工単価データーを外部	外抽出します。	
分類抽出転送	分類データーを外部へ抽出します。		
自動代価計算	登録なわた甘来当在た甘仁 ムザイ	※在る影響を白 新生在計算(土大	

【単価抽出転送】	×	
単価種別	転送方向	
●基本単価	◉ データーベース→抽出データー	
○施工単価	○抽出データー→データーベース	
範囲選択1 範囲選択2	閉じる	
単価種別と転送方向を指定後、抽出範囲の選択方法について上記1 又 は、2のいずれかより選択してください。		
説明		
、 範囲選択1 範囲設定は ~TO選択3	先頭コード~末尾コードまでのFROM 方式です。	
範囲選択2 範囲設定は 別選択方式	、大/中/小分類単位の各分類配下 です。	



# 土木積算システム SUPER ESCON Plus 2022⇒2023



株式会社 綜合システム

## 独自データ抽出転送方法

エスコンサポートフリーダイヤル 0120-449-380

#### 3. 施工単価を抽出します。

#### 単価抽出転送で 施工単価に切替えます。



#### 直接入力または [参照] から選択できます。

転送元.
範囲先頭コード 範囲末尾コード   KC 01 01 5001 ~
参照    参照
上記で範囲先頭~未尾がすべて同一分類内のコードの 場合、抽出先分類を指定する事により、単価データを異 分類へ抽出する事ができます。
□ ユーザー単価のみ □ 異分類へ抽出
転送先
分類を照
処理数
実行 停止 閉じる

【施工単価抽出転送】

### 4. 抽出されたmdbを2023年度版の所定のフォルダに保存します。

## 2022年度版のAフォルダに用意した空のmdbファイルに抽出されています。 2023年度版のBフォルダに上書きで貼付してください。



## 5. ESCON Plus2023 フォルダ内の AutoUpFromMdb.exe を実行します。





これで抽出転送は完了です。2023年度版のマスター保守で、正しく転送されたかご確認ください。 別の都市を抽出転送する場合、やり直す場合などは必ず手順0-1 から行ってください。